

## 平成26年度事業報告について

公益社団法人佐賀県獣医師会定款第4条に規定した、獣医師道の高揚、獣医学術の振興・普及、獣医事の向上、獣医師の福祉の向上等を図ることにより動物に関する保健衛生の向上、畜産の振興、及び公衆衛生の向上に寄与し、県民の社会福祉の増進を目的として、本会の運営、事業の推進に努めました。その概要は次のとおりです。

(組 織 運 営)

### 1. 会員数

区 分	H26.3.31 現在	年度中の増	年度中の減	H27.3.31 現在
会員数	245名	16名	19名	242名

### 2. 総会及び理事会

#### (1) 総 会

平成26年度通常総会を平成26年5月28日(水)佐賀市「グランデはがくれ」において会員約80名が出席して開催し、事業報告・決算、事業計画・予算案など全議案を原案通り可決しました。

・付議し、承認及び議決された議案

第1号議案 平成25年度事業報告について

第2号議案 平成25年度収支決算について

第3号議案 平成26年度会費(案)について

第4号議案 平成26年度役員報酬(案)について

第5号議案 預入・借入先並びに借入金限度額(案)について

第6号議案 役員を選任(案)について

報告事項 平成26年度事業計画について

報告事項 平成26年度収支予算について

特別決議 「獣医学教育環境の整備・充実に関する決議」

#### (2) 理 事 会

##### 1) 第1回理事会

開催日 平成26年4月23日(水) 14時～

場 所 佐賀市成章町「婦人会館 会議室」

議 題 ○平成26年度通常総会の議案審議

○功労者表彰について

○獣医療体制整備委員会設置規程について

##### 2) 臨時理事会

開催日 平成26年5月28日(水) 15時～

場 所 佐賀市「グランデはがくれ」

議 題 ○代表理事等の選任について

##### 3) 第2回理事会

開催日 平成26年7月2日(水) 14時～

場 所 佐賀市成章町「婦人会館 会議室」

- 議 題 ○第63回九州地区獣医師大会提出議案について
- 九州地区大会獣医師功労者表彰の推薦について
- 第31回動物愛護フェスティバルについて

4) 第3回理事会

- 開催日 平成27年 1月14日(水) 14時～
- 場 所 佐賀市成章町「婦人会館 会議室」
- 議 題 ○平成27年度狂犬病予防注射事業について

5) 第4回理事会

- 開催日 平成27年 3月18日(水) 14時～
- 場 所 佐賀市成章町「婦人会館会議室」
- 議 題 ○平成27年度狂犬病予防注射事業について
- 平成27年度事業計画(案)及び予算(案)について
- 理事の取引の承認

(I. 人と動物が共生する社会環境の健全な発展を目的とする事業)

(1) 狂犬病予防事業

人と動物の共通感染症である狂犬病は、人が罹患した犬等に咬まれることにより感染し、発症するとほぼ100%死亡する病気です。犬の予防注射接種を徹底し、犬の集団免疫力を高め、発生を予防します。

本事業は、厚生労働省局長通達（昭和25年10月5日厚生省公衆衛生局長通知第170号）に基づき、県・市町と獣医師会が連携して狂犬病の予防を実施しました。

1) 集合注射

狂犬病予防法等に基づき、佐賀県内市・町では毎年4月から6月迄の間に集合注射が計画され、その予防注射接種を獣医師会が事業として、その任務を果たしました。

2) 個別注射

集合注射を受けることができなかった飼い主や、新たな犬の飼い主のため、会員動物病院で年間を通じ実施しました。

集合注射 20,374 頭、個別注射 10,454 頭 合計 30,828 頭を実施しました。

・平成26年度狂犬病予防注射頭数 (報告済分)

支 部 名	集 合	個 別	計	対前年比
佐賀・神埼支部(佐賀)	4,670	3,510	8,180	▲379
佐賀・神埼支部(神埼)	1,145	205	1,350	▲62
小城・多久支部	1,720	1,091	2,811	140
鳥栖支部	2,355	801	3,156	▲569
唐津支部	3,028	1,807	4,835	▲519
西松浦支部	2,856	1,123	3,979	▲206
杵藤支部(杵島)	2,860	772	3,632	▲186
杵藤支部(藤津)	1,740	1,145	2,885	▲217
合計	20,374	10,454	30,828	▲1,998

## (2) 狂犬病予防啓発事業

### 1) 本会としての啓発活動

狂犬病予防の啓発を目的として、毎年4月から6月までの狂犬病予防月間に「狂犬病予防及び法令遵守」について、新聞等のマスコミを利用した広報を実施し、県や市・町と連携して、本会作成のポスターやチラシを行政機関の窓口で配布しました。

人と動物の共通感染症については、厚生労働省、農林水産省や公益社団法人日本獣医師会から情報を収集し、会員動物病院でポスターの掲示やチラシを配布するとともに、本会ホームページに掲載し、普及啓発活動を実施しました。

### 2) 会員獣医師を通じた啓発活動

人と動物の共通感染症の予防や正しい知識の普及啓発を目的として、ポスターの掲示、またチラシの配布を行うとともに、動物飼育者に対し狂犬病予防の正しい知識について指導する等、積極的に普及啓発活動を実施しました。

## (3) 動物愛護普及啓発事業

動物愛護及び管理に関する法律（昭和48年10月1日法律第105号）に基づき、県民の動物愛護思想の普及啓発・定着化を目的として、取り組みました。

### 1) 動物保護管理推進事業

#### ①「第31回動物愛護フェスティバル佐賀」の開催

佐賀県民に動物愛護についての関心と理解を求めするため佐賀県と本会が共催し、佐賀市協賛、NPOの後援により下記のとおり開催しました。

学校図画コンクールの優秀作品及び優良飼育者の表彰、動物ふれあい広場、ペットなんでも相談、動物の譲渡会など、会場は親子連れなどで終日賑い、盛会に開催することができました。

○ 開催日 平成26年10月11日(土)

○ 開催場所 佐賀市久保田町「佐賀県立森林公園」

○ 主な事業

・優良飼育者表彰(6名)

・小学校児童の図画コンクール表彰

応募数 105校 2,585名 最優秀賞 3名 優秀賞 6名 佳作 18名

入賞作品が会場に展示されました。

・ペットなんでも相談(相談件数 88件) ・動物ふれあいコーナー

・動物図画コンクール入賞作品展示

・動物のお医者さん体験コーナー

・イヌ、ネコの譲渡会(佐賀県)譲渡実績 犬 11頭 猫 9匹

・譲渡希望者飼養講習・ペットグッズ手作り体験コーナー

・動物折り紙お絵かきコーナー・マイクロチップ避難グッズ展示コーナー

・災害救助犬実演 ・福祉介助犬の紹介

・犬のしつけ教室(佐賀市担当)

## ②休日当番獣医師制度の運用

適切な動物の保護・管理の普及・啓発を目的として、休日における動物飼養者の利便に対応するため、動物病院休日診療当番医師制度を運用しました。

新聞に休日在宅獣医案内を掲載するとともに、「動物病院の休日当番」案内専用フリーダイヤル（0120-797411なくなよワンワン）を開設し、緊急の疾病等に対応しました。

受診実績（報告分）診療件数 222件 電話相談 101件

休日診療案内専用フリーダイヤル アクセス件数 1,863件

## ③小動物診療相談窓口の設置

犬、猫等の小動物のペットの動物病院での診療に関する県民の相談に応じるため、「小動物診療相談窓口」を開設し、診療に関する相談を受け付けました。

受付数 3件

## ④犬避妊手術助成事業

適切な飼育方法の普及・啓発、飼育できなくなって処分される不幸な犬を少なくするため、雌犬の避妊手術を希望する飼養者に対して、動物病院で手術を受けた場合に、費用の一部を本会が助成しました。

犬避妊手術助成の受理件数は104頭（報告分）となりました。

## ⑤傷病野生鳥獣救護事業

佐賀県が実施している傷病野生鳥獣救護事業が円滑に実施できるよう、県民が保護した傷病野生鳥獣を、快復するまで会員が一定期間保護し、治療を施す等、積極的に協力しました。

傷病動物保護報告 7件

## ⑥野生動物救護対策事業

「絶滅の恐れがある野生動植物の種の保存に関する法律」（平成4年6月5日法律第75号）に基づき、九州地区獣医師会連合会に「希少野生動物保護支援協議会」が平成25年4月に発足し、鹿児島県 アマミノクロウサギ、宮崎県 都井岬馬、長崎県 ツシマヤマネコの保護活動に対する支援が実施されており、本会も負担金を拠出し事業の推進に協力しました。

（別紙資料 参照）

## ⑦福祉介護犬医療助成事業

「身体障害者補助犬法」（平成14年5月29日法律第49号）で認定された盲導犬等の、感染症の予防と健康管理・保持を図ることにより、視覚障害者等の社会参加を促進する目的で、ワクチン等予防接種、投薬、診療等の費用を本会で助成しました。

盲導犬診療助成 3件

## ⑧学校飼育動物対策事業

小学校の動物飼育に対し、正しい動物の飼い方等を指導することにより、命の大切さ・動物愛護の情操教育の一助になるよう取り組みました。

本会や会員による電話相談窓口を開設し、飼育動物の健康診断、動物介在体験学習、診療、飼育指導・助言等の要望に対応しました。

(会議、講習会等)

- ・平成26年度 第1回学校飼育動物対策委員会  
日時 平成26年7月31日(木) 場所 佐賀市成章町「婦人会館会議室」
- ・平成26年度 第2回学校飼育動物対策委員会  
日時 平成27年3月5日(木) 場所 佐賀市成章町「婦人会館会議室」
- ・学校飼育動物研修会  
日時 平成26年7月31日(木) 場所 佐賀市成章町「婦人会館会議室」  
(講演 14時00分～ 受講者14名)
- ・講師 東田 周三 先生 (福岡県獣医師会 ベル動物病院 院長)
- ・演題 「動物とのふれあいによる心の教育」  
(学校からの報告)
- ・中原小学校 陣内先生「ウサギフレンドリー一週間の取り組み」
- ・若基小学校 坂口先生「クリントン(ウサギ)のことを知らせよう」

県内小学校等の相談等の依頼は6校、14件で、学校飼育動物対策委員が対応しました。

#### (4) 家畜衛生及び畜水産業振興支援事業

畜産の振興並びに安全・安心な畜水産物の生産・供給を図り、国民の食生活の向上に寄与するため、畜産関係団体、公衆衛生団体等と連携し、団体が推進する事業に協力・支援しました。

##### ① 畜産関係指導普及事業

(公社)佐賀県畜産協会が実施する防疫推進事業や特定疾病予防接種推進事業、佐賀県農業共済組合連合会が実施する家畜共済事業に係る指定獣医師について、本会が推薦した獣医師が従事し、事業の推進に寄与しました。

・(公社)佐賀県畜産協会 指定獣医師 28会員

畜産協会 平成26年度 特定疾病予防接種推進事業実績 (H26.4~H27.3)

畜種	ワクチン				合計頭羽数
	5種混合	異常産	イバラキ病	ヘモフィルスソムナス	
牛	7,325頭	4,565頭	1,717頭	7,006頭	20,613頭
	6,070頭	200頭			
豚	ND生	NDIB生			566千羽
	264千羽	302千羽			

\*ND ニューカッスル病ワクチン

\*NDIB ニューカッスル病・鶏伝染性気管支炎混合ワクチン

・ 佐賀県農業共済組合連合会 指定・嘱託獣医師 21 会員

佐賀県農業共済組合連合会 畜種別診療等件数（平成26年）

共済目的	加入頭数	病 類	呼吸器病	消化器病	生殖器病	その他	総合計
成乳牛	2,444	傷病事故	40	516	1,064	1,972	3,529
		(死産)	6	121		190	317
育成乳牛	252	傷病事故	4	19	33	12	68
		(死産)		1		0	1
乳用子牛	163	傷病事故	13	16	7	11	47
		(死産)	1	1		0	2
乳用子牛等	2,381	傷病事故	181	171		152	504
		(死産)	8	18		132	158
肥育用成牛	35,040	傷病事故	8,910	12,312	5	3,339	24,566
		(死産)	168	417		213	798
肥育用子牛	110	傷病事故	487	64		23	574
		(死産)	17	4		14	35
その他の 肉用成牛	12,185	傷病事故	959	1,118	3,213	1,056	6,346
		(死産)	22	117	4	84	227
その他の 肉用子牛	2,624	傷病事故	1,984	871	1	148	3,004
		(死産)	34	23		14	71
その他の 肉用子牛等	10,960	傷病事故	4,028	3,767	3	734	8,532
		(死産)	70	113		376	559
計	66,159	傷病事故	16,606	18,854	4,326	7,447	47,233
		(死産)	326	815	4	1,023	2,168

+病類の内 診療件数の上位3病類を記載しています。

②獣医公衆衛生指導普及事業

広く県民への食の安全の普及・啓発を目的として、食の安全・安心や食中毒に関するテーマについて公衆衛生行政担当者並びに食鳥処理事業関係者を対象とする公開講座を公衆衛生部会の講習会と併せて実施しました。

(講演内容)

- ・ 期日 平成26年11月15日(土) 午後3時～
- ・ 場所 佐賀市高木瀬町東高木 四季彩ホテル 千代田館
- ・ 演題 「と畜場・食鳥処理場への HACCP 導入について」
- ・ 講師 宮崎大学農学部獣医公衆衛生学 教授 三澤 尚明 先生

③畜産団体が実施する事業への協賛

家畜改良と畜産経営の安定並びに消費者の畜産物に対する理解を深めることを目的として、第12回佐賀県和牛改良組合共進会が、平成26年11月28日(金)多久市のJAさが畜産センターで開催されました。未經産の部門で最優秀賞に選ばれた出品者に佐賀県獣医師会会長賞を授与しました。

(第12回佐賀県和牛改良組合共進会)

- ・期日 平成26年11月28日(金) 午前9時～
- ・場所 多久市 JAさが畜産センター
- ・出品数60点(雌子牛18点、去勢子牛18点、未經産牛12点、経産牛12点)
- ・副賞の授与 未經産の部 最優秀賞ふくふく号 生産者 岸川 英樹 氏

## (II. 学術の振興を目的とする事業)

獣医師は、人と動物の共通感染症や動物特有の感染症の発生防止を通じて人と動物が共生できる社会の構築を期待されています。国民への動物感染症の予防と公衆衛生の向上に寄与するため、大会・獣医学術学会に参加し、講習会等の事業を実施しました。

### 1. 第63回九州地区獣医師会大会・平成26年度獣医学術学会(九州地区)

- ・平成26年10月4日(土)
- ・「県民交流センター」1・2階 県民ホール

#### (第63回九州地区獣医師会大会)

九州、沖縄各県・市獣医師会から約900名が参加し、「九州から実現しよう、人と動物が共生できる社会の構築を」をテーマに開催された。

大会会長である鹿児島県獣医師会 坂本会長は「国内での高病原性鳥インフルエンザや豚伝染性下痢症の発生、海外で続発する口蹄疫等の発生から国民生活の安全・安心を確保し、社会経済の発展を図る上で、動物の保健衛生の向上を通じた食の安全の確保、共通感染症に対する普段の備えが求められ、獣医師に対する期待は高まっている、この大会を契機に更なる獣医療体制整備、獣医師人材の育成・強化を九州から実現しよう」と訴えられました。

来賓の日本獣医師会の藏内勇夫会長は、「獣医療は国民生活のあらゆる分野に貢献している、日本獣医師会は地方獣医師会のためにある、様々な課題の解決にスピード感をもって対処している、制度改善を進める為にあらゆるチャンネルを駆使する。」と述べられました。

功労者表彰では、日本獣医師会会長表彰を山田 清稔 先生、日本獣医師会会長感謝状を竹下 勇 先生、九州地区獣医師会連合会会長表彰を大芝 学 先生、宮地 龍彦 先生、特別功労者表彰を梅崎 信孝 先生が受賞されました。

大会議長に坂本鹿児島県獣医師会会長が議長に選出され議案が審議されました。

大会に提出された報告、議案等は下記のとおりです。

#### ①第62回大会決議事項についての経過報告

昨年度の開催県 大分県獣医師会 麻生会長から、決議等の経過報告がなされ満場一致で承認されました。

#### ②大会テーマ・大会スローガン、大会提出議案の審議

##### ・大会テーマ(案)

「九州から実現しよう 人と動物が共生できる社会の構築を」

##### ・大会スローガン(案)

1. 産業動物診療獣医師及び勤務獣医師の処遇を改善し、人材の確保を図ろう。
2. 非就業女性獣医師の就業を促進するため、子育て支援策を策定するなど、女性獣医師が再就業しやすい職場環境を整備しよう。

3. 狂犬病予防法に基づく犬の登録及び予防注射の徹底と「マイクロチップ装着」の法制化を実現しよう。
4. 食の安全・安心を確保するとともに家畜衛生対策を充実・強化しよう。
5. 医師会との連携・強化を図ることにより、人と動物の共通感染症を制御し、安全・安心な社会を構築しよう。
6. 災害時の動物保護・支援活動体制を整備しよう。

・大会提出議案

- 第1号議案 産業動物診療獣医師及び勤務獣医師の処遇改善と人材確保について
- 第2号議案 狂犬病予防法に基づく犬の登録及び予防注射の徹底と「マイクロチップ装着」の法制化について
- 第3号議案 食の安全・安心を確保するとともに家畜衛生対策を充実・強化について
- 第4号議案 災害時の動物保護・支援活動体制を整備について

③ 大会決議（案）大会宣言（案）の審議

大会テーマ、大会スローガン、大会決議、大会宣言、が参加者全員で採択され 提出議案は全会一致で承認されました。併せて、決議された大会議案は要望書としてまとめ、日本獣医師会を通じ、国の関係機関及び国会へ提出することとされました。

大会議長から各県・市会員獣医師会に対し、承認された各号議案の課題解消に向けて各県知事等への具体的な行動要請がなされました。

熊本県獣医師会穴見会長より、次回大会・学会は熊本市で10月16日（金）開催予定と報告されました。

本会は、平成26年11月28日に佐賀県知事並びに佐賀県議会議長に対し佐賀県における獣医療体制整備に係る具体的な施策の実施を要請しました。

（獣医学術学会九州地区学会）

・産業動物獣医学会	第1会場	25演題	第2会場	20演題	計45演題
・小動物獣医学会	第1会場	31演題	第2会場	31演題	計62演題
・公衆衛生獣医学会					30演題
			合計		137演題

本会からは6会員が7題の研究成果について発表されました。

（産業動物獣医学会）

- ・曾我 康史先生（杵藤支部 畜産試験場）  
「ウシ卵子のガラス化保存におけるデバイスの違いが胚発生成績に及ぼす影響」
- ・三好 洋嗣先生（中央支部 中部家畜保健衛生所）  
「LAMP法による *Mycoplasma bovis* 迅速検出の実践利用」
- ・山口 博之先生（唐津支部 北部家畜保健衛生所）  
「管内の豚流行性下痢症の発生事例」

（小動物獣医学会）

- ・須賀 健 先生（唐津支部 かがみ動物病院）  
「スイセンによる中毒が疑われた犬の2例」
- ・江口 邦昭 先生（佐賀・佐賀神埼支部 江口動物病院）  
「頭部損傷を原因とした SIADH（抗利尿ホルモン分泌異常症候群）の犬の1例」

・古川 彰宏先生（唐津支部 古川動物病院）

「イヌの胆嚢リンパ腫の1例」

・古川 彰宏先生（唐津支部 古川動物病院）

「イヌの膝蓋骨内方脱臼における大腿四頭筋の再整列と膝蓋骨圧着による  
手術法とその成績」

（獣医公衆衛生学会）

・小池 華月先生（小城・多久支部）

「関節炎型豚丹毒の保留基準及び検査方法に関する検討」

産業動物学会で、山口 博之先生が九獣連会長賞を受賞されました。

また各学会会場の座長を（産業2）黒川 洋介先生、（小動物2）古川 彰宏先生、（獣医公衆衛生）江頭 泰子先生が務められました。

## 2. 平成26年度日本獣医師会 獣医学術学会年次大会（岡山大会）

獣医師及び獣医学術関係者が全国各地から参集し、日本獣医師会守勢のシンポジウム、地区学会会長賞受賞者の研究発表や教育講演会等が実施され、獣医事に係る課題等について討議されました。

・期日 平成27年2月13日（金）～15日（日）

・会場 岡山市 岡山コンベンションセンター 岡山国際交流センター

・本会出席 1名

## 3. 講習会・研修会開催事業

会員の学術の研鑽と獣医療技術の向上並びに畜産の振興、公衆衛生の向上、動物愛護及び社会福祉の向上を目的に、産業動物部会、小動物部会、公衆衛生部会ごとに下記の講習会・研修会を実施しました。

九州各県・市獣医師会の会員及び畜産関係者・公衆衛生関係者の出席を呼びかけました。

（小動物部会）

### ○症例検討会（講習会）

部会員24名が参加し、臨床事例の6項目について発表し、熱心な質疑・意見交換がなされました。講師に鹿児島大学 教授 遠藤泰之先生を招き、発表臨床事例の診断アドバイスと講評を、お願いしました。

・期日 6月1日（日） 佐賀市 婦人会館

・講師 鹿児島大学共同獣医学部 臨床獣医学講座伴侶動物内科学分野  
教授 遠藤 泰之 先生

・演題 「犬と猫のマダニ媒介性疾患」

小動物部会は、獣医学術の研鑽及び獣医療技術や法務実務の向上を図ることが、人への動物感染症の予防と公衆衛生の向上に寄与することを目的に「小動物講習会」を開催しました。

○第1回小動物講習会（第21回九州地区小動物獣医学会卒後研修会を兼ねる。）

- ・期日 7月13日（日） 鳥栖市 JAグリーンパレス
- ・症例検討会
  - 第1会場 発表者 9名 佐賀県会員 藤原 僚亮先生（古川動物病院）
  - 第2会場 発表者 9名 佐賀県会員 須賀 健 先生（かがみ動物病院）
- 教育講演
- 第1部
  - ・講師 東京農工大学 動物医療センター 准教授  
西藤 公司 先生
  - ・演題 「知っておくと得をする：免疫介在性皮膚疾患のあれこれ」
- 第2部
  - ・講師 鹿児島大学共同獣医学部 臨床獣医学講座内科学分野 准教授  
藤木 誠 先生
  - ・演題 「整形外科の基本とその実践：骨折治療の基本手技」  
会員及び九州地区各県・市獣医師会員 102名の参加がありました。

○第2回小動物講習会

- ・期日 11月30日（日） 鳥栖市 鳥栖商工センター会館
- ・講師 児玉どうぶつ病院 院長 児玉 和人 先生  
副院長 児玉 恵子 先生
- ・演題 「腫瘍学セミナー 2」
  - ① 犬の雄性生殖器腫瘍 ② 犬の組織球性肉腫 ③ 犬の乳腺腫瘍
- 受講者 55名（内 会員外 31名）

（公衆衛生部会）

食品衛生及び公衆衛生に関わる獣医学術研鑽を図ることが、人への動物感染症の予防と公衆衛生の向上に寄与することを目的に「公衆衛生部会講習会」を開催しました。

- ・期日 11月15日（土） 佐賀市 四季彩ホテル 千代田館
- ・講師 宮崎大学農学部獣医学科獣医公衆衛生学講座 教授  
三澤 尚明 先生
- ・演題 「と畜場・食鳥処理場へのHACCP導入について」  
受講者 56名（内 会員外 29名）

### （Ⅲ．収益事業）

#### （獣医療証明書等頒布事業）

獣医師法、獣医療法、動物薬事法等で診療の際に義務付けられている証明書について統一した様式を作成し、頒布しました。

頒布実績（平成26年4月～平成27年3月）

様式名	頒布数量
予防接種証明書（A様式）	101
予防接種証明書（B様式）	91
指示書	10
病症事故診断書（B4）	50
病畜等診断書（A4）	23
家畜診療簿	0
狂犬病予防注射証明書	147
個別注射集計表	10

（IV. その他の事業）

（会員相互扶助事業）

会員の福利向上の充実を図り、本会の公益目的事業の円滑な推進に資するため次の事業を実施しました。

1. 親睦事業 会員相互の親睦・融和を図るため総会時に懇親会を開催
2. 獣医事業 獣医事に係る課題の検討、情報の提供
3. 福利・研修事業 各種獣医師共済制度の照会・加入促進及び日本獣医師会や  
各県・市獣医師会、学会が開催する研修会の参加案内
4. 学術奨励 獣医学術学会等が主催する学会等の研究発表への奨励費の交付
5. 慶弔 会員及び家族等への慶弔規定による給付
6. 表彰 表彰規程による功労会員への表彰、及び日本獣医師会会長表彰、九州  
地区獣医師会連合会会長表彰の推薦

（V. その他関連する事業）

1. 獣医療整備検討委員会の設置について

口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ等の悪性伝染病の発生や、東北大震災及び原発事故や  
継発した台風等の自然災害の発生は広域的な獣医療体制の整備の必要性が求められ、その方  
策として獣医師の人材確保が喫緊の課題となっています。

また、国民の間では、高病原性インフルエンザや狂犬病等の人と動物の共通感染症の流行抑  
制への関心や、食品の安全性確保に関する意識が高まる中で、獣医療関係者と医療関係者の密  
接な連携が求められています。

九州・山口各県における「災害時の愛護動物救護応援協定」締結や、日本獣医師会と日本医  
師会との「学術協力の推進に関する協定」が締結され、地域における行政機関や医師会との連  
携が求められています。これらの課題や獣医師会の組織運営の課題等に対応するため、獣医療  
体制整備委員会を設置しました。

○委員の構成

会長 副会長（2名） 専務理事 産業動物部会選出委員 2名



定費用準備資産金等取扱規程」に、獣医師会館取得資産として位置づけ、建設資金を積立し資金の確保に務めました。

建設の検討は、獣医療体制整備検討委員会で引き続き審議を重ね、必要性、施設規模等に関する議論や調査を進めます。

## 5. 獣医師の人材確保及び獣医療体制整備の要請活動について

### 獣医師の人材確保についての要請活動

日本獣医師会は地方獣医師会と協力して、公務員獣医師の人材確保に係る処遇改善について活動を展開しています。

全国都道府県議会議長会総会において、公務員獣医師の処遇改善等が盛り込まれた「平成27年度予算編成並びに施策に関する提言」を決定され、国や与野党に対し要請活動が実施されました。

日本獣医師会から、それらの活動に連携して、各県や人事委員会に対し要請書を提出するよう要請がありました。

本会は、要請を受け、10月8日に要請書を提出し処遇改善の実施を要請しました。

(要請先) 佐賀県知事  
佐賀県人事委員会委員長

### 獣医療体制整備についての要請活動

第63回九州地区獣医師大会で決議された大会提出議案の4議案を、獣医療体制整備要望書として作成され、九州地区獣医師会連合会会長及び九州各県・市獣医師会長との連名で国及び関係機関に対し要望書として提出することとされました。

本会は、11月28日に佐賀県知事あてに提出し要望事項の実現に向けて協力を要請しました。

## 2. 諸会議、行事、その他について

獣医界情報や獣医師会の事業報告、会員相互の連携を図るため、獣医会報第29号、第30号を発行しました。

佐賀県獣医師会ホームページを刷新し、会員及び県民に対し獣医事情報の提供・発信に努めました。

当会が主催する諸会議、支部や部会の総会・行事、関係機関や団体の会議等へ参加した行事等については、別記のとおりです

## 諸会議・行事等一覧

開催日	諸会議・行事等名	開催場所	
4. 10	九州地区獣医師会連合会総会	大分市	大分オアシスタワーホテル
4. 17	監査会	佐賀市	婦人会館
4. 17	小城・多久支部総会	多久市	川内鯉料理店
4. 18	中央支部総会	佐賀市	グランデはがくれ
4. 19	西松浦支部総会	伊万里市	拓楽 1
4. 23	第1回理事会	佐賀市	婦人会館
4. 23	獣医学術九州地区学会幹事会	鹿児島市	鹿児島東急イン
4. 24	公益法人等関係事務体制等説明会	佐賀市	アバンセ
5. 13	パワフルさが畜産実践プロジェクト実行委員会	佐賀市	県庁6階71号
5. 17	佐賀県公衆衛生獣医師職員協議会総会	佐賀市	ワシントンホテル
5. 17	公衆衛生部会総会	佐賀市	ワシントンホテル
5. 23	パワフルさが畜産実践プロジェクト推進委員会	佐賀市	グランデはがくれ
5. 23	唐津支部総会	唐津市	杉山
5. 28	平成26年度通常総会 理事会	佐賀市	グランデはがくれ
6. 1	小動物部会症例発表会	佐賀市	婦人会館
6. 2	畜産協会通常理事会	佐賀市	J A会館・別館
6. 5	鶏病研究会総会・研修会	佐賀市	グランデはがくれ
6. 6	九州地区獣医師会連合会会長・局長・担当者会議	鹿児島市	鹿児島東急イン
6. 17	畜産協会通常総会	佐賀市	グランデはがくれ
6. 23	佐賀行政評価事務所調査(来所)	佐賀市	婦人会館
6. 26	平成26年度第1回全国獣医師会会長会議	東京都	明治記念館
6. 27	第71回日本獣医師会通常総会	東京都	明治記念館
7. 4	家畜衛生職員協議会定期総会	佐賀市	グランデはがくれ
7. 9	第2回理事会	佐賀市	婦人会館
7. 9	獣医療体制整備委員会	佐賀市	婦人会館
7. 13	第21回九州地区小動物獣医学会卒後研修会	鳥栖市	J Aグリーンパレス
7. 18	平成26年度全国獣医師会事務・事業推進会議	神戸市	神戸ポートピアホテル
7. 24	佐賀県医療関係団体連合会役員会	佐賀市	ニューオータニ佐賀
7. 25	佐賀県畜産協会臨時総会	佐賀市	J A会館
7. 31	学校飼育動物研修会	佐賀市	婦人会館
7. 31	第1回学校飼育動物対策委員会	佐賀市	婦人会館

8. 5	パワフルさが畜産技連合同研修会	佐賀市	グランデはがくれ
8. 7	九州各県・市獣医師会長・事務局長会議	鹿児島市	西鉄ソラリアホテル
8. 11	第30回佐賀県和牛改良組合協議会総会	多久市	JAさが畜産センター
8. 25	畜産協会死亡牛緊急検査処理円滑化推進事業協議会	佐賀市	JA会館
8. 25	畜産協会家畜衛生対策事業等推進会議	佐賀市	JA会館
9. 4	佐賀県家畜人工受精師会研修会・通常総会	武雄市	割烹古賀
9. 8	第2回鶏病技術研修会	佐賀市	グランデはがくれ
9. 25	佐賀県医師会事前協議	佐賀市	佐賀県医師会
9. 25	(公社) 日本動物福祉協会 来所	佐賀市	獣医師会事務局
9. 27	食鳥肉衛生協会研修会(～28日)		
10. 3	平成26年度第2回全国獣医師会会長会議	東京都	明治記念館
10. 3	2014 動物感謝デーin JAPAN	東京都	駒澤オリンピック公園
10. 4	獣医学術九州地区学会	鹿児島市	県民交流センター
10. 4	九州地区獣医師大会	鹿児島市	県民交流センター
10. 11	動物愛護フェスティバル	佐賀市	森林公園
10. 28	狂犬病シンポジウム	東京都	日比谷公会堂
10. 29	佐賀県鳥インフルエンザ防疫演習	佐賀市	県庁・農業大学校
11. 6	産業動物部会役員会	佐賀市	中部家畜保健衛生所
11. 15	公衆衛生部会講習会	佐賀市	千代田館
11. 28	第12回佐賀県和牛改良組合共進会	多久市	JAさが畜産センター
11. 30	第2回小動講習会(児玉先生)	鳥栖市	商工センター
12. 1	佐賀県畜産協会臨時理事会	佐賀市	JA会館別館
12. 11	畜産・家畜衛生技術研究発表会	佐賀市	共済連家畜損防センター
27年			
1. 14	第3回理事会	佐賀市	婦人会館
1. 17	小動物部会総会	嬉野市	ホテル桜
1. 19	畜産協会地域馬飼養衛生管理体制整備委員会	佐賀市	共済連家畜損防センター
1. 28	佐賀県動物愛護狂犬病予防等行政担当者会議	佐賀市	県庁 南別館西棟会議室
2. 10	畜産協会指定獣医師事前協議	佐賀市	婦人会館
2. 10	農業共済組合損害評価会	佐賀市	農業共済組合連合会
2. 13	伊万里西松浦地区犬魂祭	伊万里市	地藏院
2. 13	平成26年度日本獣医師会獣医学術年次大会	岡山市	岡山コンベンションセンター
2. 13	日本獣医師政治連盟通常総会	岡山市	ホテルグランヴィア岡山
2. 16	佐賀県畜産協会畜産物衛生指導業務評議員会	佐賀市	JA会館
2. 19	動物慰霊祭	佐賀市	動物管理センター
2. 19	農業共済指定獣医師事前協議	佐賀市	婦人会館

2. 25	佐賀県畜産協会通常理事会	佐賀市	J A会館
2. 26	九州地区獣医師会会長・事務局長会議	鹿児島市	鹿児島東急イン
3. 4	三役会	多久市	食鳥肉衛生協会
3. 5	第2回学校飼育動物対策委員会	佐賀市	婦人会館
3. 7	佐賀支部会議	佐賀市	あけぼの旅館
3. 18	第4回理事会	佐賀市	婦人会館
3. 23	佐賀県畜産協会 臨時総会	佐賀市	グランデはがくれ
3. 24	武雄市犬・猫譲渡センター落成式	武雄市	動物譲渡センター
3. 29	佐賀市平成26年度動物との共生に関する事業	佐賀市	656 広場